

MEMUROサテライト校

— 新たなスポーツの形と身体の未来 —



農業人の挑戦

課外授業として、めむろワイナリーの見学を実施し、約25名の生徒が参加しました。当日は昨年末に芽室サテライト校で授業を行っていた尾藤光一代表にワインにかける熱い想いを語っていただき、「畑作農家がなぜワインなのか?」「芽室町で葡萄栽培に適した土壌は作れるのか?」といっためむろワインのルーツを知ることができる貴重な機会となりました。

見学後には、ワイナリーや新嵐山荘売店にてワインを購入する人が見られました。生産者からの想いを聞いた後に飲むワインはさらに味わい深く感じることに間違いなしですね。

熱中 in 新嵐山

5月28日（土）、今年度初となるとちぎ熱中中小学校芽室サテライト校が開催されました。会場はめむろ新嵐山スカイパークで、とちぎ熱中中小学校初の試みである外での授業「青空教室」の予定でしたが、当日はあいにくの雨。風もあり気温も低いことから急ぎよ室内での開催となりました。

しかし、当日授業に参加された生徒はオンラインを含め126名で、悪天候を感じさせないほどに授業は熱気で包まれていました。



浅野 大介 氏

スポーツが持つ可能性

経済産業省の浅野氏には、スポーツDXの推進や地域スポーツの課題について、東京大学先端科学技術センター教授の稲見氏には、身体と機械の融合による人間拡張スポーツについてお話しいただきました。

なんと二人は同じ中高の先輩後輩という間柄。これも熱中が生み出した奇跡ですね。

スポーツの現状・課題・そして未来のお話には生徒も心躍るものがあったと思います。何歳になってもわくわくするって面白い！

次回の芽室サテライトは7月30日（土）を予定しています。皆さんも一緒にワクワクしましょう！



稲見 昌彦 氏